

東京都台東区立児童館における指定管理者の指定の経緯

1 経過

令和6年 8月26日	第1回審査会（施設の視察及び審査基準の決定）
令和6年 9月 9日	第2回審査会（書類審査）
令和6年11月21日	指定管理者候補者の選定
令和6年12月19日	第4回区議会定例会において指定の議決
令和6年12月26日	指定管理者として指定

2 選定方法

外部有識者と区職員による指定管理者非公募選定審査会を開催し、申請者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、審査会の審査結果を参考に区議会の議決を経て指定管理者を指定した。

3 審査会構成員

	氏 名	役 職 等
委員長	有村 久春	東京聖栄大学教授
委 員	越山 陽子	中小企業診断士
委 員	田中 秀実	台東区民生委員・児童委員協議会馬道地区主任児童委員
委 員	仲田 賢太郎	企画財政部経営改革担当課長

4 審査基準

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
①区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。 安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
		施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。
		有資格者などの配置は適切か。
		労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
②サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
		施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。
③運営効率化への取組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑥その他施設固有の性質等による項目	児童館の運営方針・具体的な取組み	年齢や発達に応じて、子供の意見を尊重し、その最善の利益が優先して考慮されるよう育成を行っているか。
		悩みや課題を抱える子供に対し、家庭や学校、関係機関と連携し、適切な支援を行っているか。特に、いじめや不適切な養育、児童虐待が疑われる場合に、適切な対応を取っているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
		地域の子育ての担い手として、住民や関係機関等と連携し、児童を健全に育成するための環境づくりを進めているか。
		子供の安全対策・衛生管理について、予防に努めるとともに対応方法を定めているか。
		乳幼児を対象とした活動の実施や参加者同士で交流できる場を設け、子育ての交流を促進するための環境づくりを行っているか。

5 審査結果

（１）各児童館の得点及び提案内容、選定審査会における主な意見

①千束児童館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	65点
	②サービス向上への取組み	80点	70点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	30点
	⑤職員育成の取組み	20点	18点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
合計		280点	237点
得点率%【合格基準70%以上】			84.6%
千束児童館 の主な 提案内容	・近隣にある複数の小学校から利用がある特色を活かし、異なる学校の児童の交流や異年齢の交流を促進し、互いに成長する機会を提供する。 ・地域協力者による工作活動・表現活動を実施し、世代を超えた交流を通じて社会的スキルを学ぶ場を提供する。		
選定審査会 における 主な意見	・子供の意見を取り入れる取組みに掲示板を活用するなど工夫をしており、子供同士の話し合いを大切にしている。 ・地域の方と協力して館運営をしていく姿勢が見られる。		

②玉姫児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	70点
	②サービス向上への取組み	80点	72点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	34点
	⑤職員育成の取組み	20点	17点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
合 計		280点	247点
得点率%【合格基準70%以上】			88.2%
玉姫児童館 の主な 提案内容	・一人ひとりが活躍できる機会をつくり、自ら考えて行動できる社会性、協調性を育み、地域社会で主体的に活動できるよう支援していく。 ・乳幼児、園児親子の活動や館庭の活用を図り、身近にある安全な遊びの場として、継続した利用につなげる。		
選定審査会に おける 主な意見	・子供ならではの発想を活かした企画を実施している。 ・年長者が小さい子に優しく声掛けしており、お互いに思いやりを持って活動する雰囲気がある。 ・館庭を活用した野菜の栽培を通じて食育にも取り組んでいる。		

③台東児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	67点
	②サービス向上への取組み	80点	70点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合 計		280点	238点
得点率%【合格基準70%以上】			85.0%
台東児童館 の主な 提案内容	・外国籍の子供たちが多く来館することを踏まえ、遊びを通して交流を深めるなどして、多文化共生の取組みを推進する。 ・児童館が地域の中の居場所となるよう、乳幼児親子から中高生までの利用者を地域の方々と連携し支援していく。		
選定審査会に おける 主な意見	・外国籍の児童や中学生の利用があり、幅広い年代の子供たちが利用できる場となっている。 ・保護者（大人）も参加できる活動を実施しており、保護者へも目を向けた運営をしていることが特徴だと感じる。		

④池之端児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	65点
	②サービス向上への取組み	80点	70点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	31点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合 計		280点	234点
得点率%【合格基準70%以上】			83.6%
池之端児童館の主な提案内容		・乳幼児、園児親子向けの活動を通じて、親子の交流と体験活動を促進するとともに、保護者主体の活動を援助し、保護者の子育て力を引き出す取組みを行う。 ・中高生世代に対して、日常的な居場所づくりを行うとともに、中高生が主体となる活動の支援、乳幼児のふれあい事業を実施し、次世代育成支援に取り組む。	
選定審査会における主な意見		・中高生専用の学習スペースを設置して集中して学習ができる環境をつくり、中高生世代のニーズにも合わせたサービスを提供している。 ・遊戯室での活動内容、時間設定を子供たちと一緒に相談して決めており、子供の意見を大切にして運営している。	

⑤松が谷児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	67点
	②サービス向上への取組み	80点	72点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	33点
	⑤職員育成の取組み	20点	17点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合 計		280点	241点
得点率%【合格基準70%以上】			86.1%
松が谷児童館の主な提案内容		・子供の参画を促進するために、自主活動の支援を強化し遊びや異年齢交流を図る。 ・保護者による自主活動を支援することにより、保護者も児童館で主体的な活動ができるよう取組みを強化していく。	
選定審査会における主な意見		・こども会議を月に1回程度実施しており、子供の意見を取り入れる、子供たちが主体的に参加できる環境を整えている。 ・保護者の得意な分野を発掘し、保護者が講師となって活動を行っており、様々な方と協力して運営しているのは評価できる。	

⑥今戸児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	66点
	②サービス向上への取組み	80点	70点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	31点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	36点
合 計		280点	235点
得点率%【合格基準70%以上】			83.9%
今戸児童館 の主な 提案内容	・ 中高生専用の時間である「中高生タイム」実施館として、自己実現の場の提供や交流を支援し、中高生が自主的に企画・運営に関わる機会を増やす。 ・ 地域にある学校や保護者、地域団体との連携を強化し、児童館が地域の子育て支援の拠点として、子供たちに最適な支援と安心できる居場所となるよう取り組む。		
選定審査会に おける 主な意見	・ 全体的に中高生世代の利用が少ない中で、今戸児童館は利用者が多い印象を受けた。 ・ 地域のイベントをまとめた掲示もあり、児童館が地域の一員であることを意識した取組みは評価できる。 ・ 親子で利用している人も多く、地域に根差した児童館であると感じた。		

⑦寿児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	64点
	②サービス向上への取組み	80点	68点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	32点
	⑤職員育成の取組み	20点	16点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
合 計		280点	234点
得点率%【合格基準70%以上】			83.6%
寿児童館 の主な 提案内容	・ 子供の思いや気持ちを尊重し、子供が主役となる児童館行事の実施や運営に携わる機会を提供することを通して自主性や主体性を育む。 ・ 地域の関係機関との関わりを強化し、子供の育成を共に協力し、支え合う連携を図る。 ・ 様々な世代の子供たちが過ごしやすい環境を整えることで、安全・安心な居場所づくりを行う。		
選定審査会に おける 主な意見	・ 児童館の各部屋に名前が付いている。子供たちが考えて決めたとの事でよい取組みだと感じた。 ・ 地域行事にも参加しており、地域との関わりを重視している。		

⑧谷中児童館

審 査 項 目		配 点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	80点	73点
	②サービス向上への取組み	80点	68点
	③運営効率化への取組み	20点	16点
	④危機管理・安全確保の取組み	40点	34点
	⑤職員育成の取組み	20点	17点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	40点	38点
合 計		280点	246点
得点率%【合格基準70%以上】			87.9%
谷中児童館 の主な 提案内容	・地域全体で子供たちの成長を支援するために、各地域団体と連携した事業を行っていく。 ・子供たちが自分の意見を自由に表現することができる運営を行うことで、子供たちの自己実現ができる居場所をつくる。		
選定審査会に おける 主な意見	・子供の意見を大事にした運営をしており、児童館の良さを活かしている。 ・ボランティアや小中学校等地域の人たちとの交流がしっかりと行なわれていると感じた。多くの地域行事に参加しており地域の一員としての運営がされている。		

(2) 指定管理者候補者の全館共通の主な提案内容

- ・これまで培ってきた取組みや実績、地域との関係を活かしながら「居場所づくり」と「子供の参画」をテーマに事業を推進する。
- ・教育機関や保育園、家庭との連携をはじめ、地域（町会、コミュニティ、民生委員・児童委員、青少年委員、警察、消防、NPO団体等）との連携をさらに強化し、遊びの場や、学びの場としてだけでなく、地域全体で子供たちを支えるコミュニティの中心としての役割を果たす。
- ・多様化する区民ニーズに対し、区との連携を強めることで、外郭団体の強みを活かしたきめ細やかで迅速な対応を図っていく。

(3) 選定審査会における全館共通の主な意見

- ・各児童館では、子供の意見を聞き子供が主体となる活動に取り組んでいる。保護者に対しても相談しやすい雰囲気づくりをするなど、全体的によく工夫して運営されている。
- ・地域との連携を大切にした運営をしており、地域と良い関係を築いている。区の事業にも積極的に協力し、区と連携した運営ができている。
- ・木工道具の使い方等、ノウハウを身につける際に他の職員が講師となって研修をする取組みを行っており、職員全体の質の向上に取り組んでいる。
- ・安全面の対応を各児童館で工夫している。良い点は他館でも取り入れ、安全面をしっかりと確保してほしい。
- ・児童館は、子供や保護者がのびのびと過ごすことができる大切な場所である。引き続き、利用者の視点に立った環境づくりを進めてほしい。